



## 2019オープンキャンパス学生スタッフ特集

オープンキャンパスの運営サポートを行うオープンキャンパス学生スタッフ(以下、学生スタッフ)。今回は43人の学生スタッフをご紹介しますとともに、4人の学生スタッフが集まり、対談を行いましたのでその模様をお伝えします。

### 対談メンバー

- ★リーダー 経済経営学部4年 富樫良輔さん
- ★サブリーダー 経済経営学部4年 清水麻耶さん
- 法学部3年 渡部雅史さん
- 心理学部2年 戸嶋遥さん



**富樫:** オープンキャンパス学生スタッフになろうと思ったきっかけは？

**戸嶋:** 高校生の時に駿河台大学のオープンキャンパスに参加し、担当してくれた関田北斗さん(経済経営学部4年/現・学生スタッフ)の対応の良さに憧れて、私もなりたと思いました。

**清水:** 学生スタッフは常に来場して下さった皆さんのために動くので、私も誰かのために行動したいと思ったからです。今でもその気持ちは変わっていません。

**清水:** 学生スタッフをやって良かったと思うことは？  
私は今、就職活動の真っ只中ですが、面接の受け答えがスムーズにできるのは、普段学生スタッフとして多様な年齢層の方と接しているからだと思っています。

**渡部:** たしかに目上の人との話し方が自然と身についていると感じます。

**戸嶋:** 私も、コミュニケーション能力が向上していると日々実感しています。

**戸嶋:** 学生生活で、今のうちにやっておいた方が良いことはありますか？私は、漢字検定準1級と秘書検定2級を取りたいと考えています。

**富樫:** 資格試験に挑戦するのはいいですね。僕も仏検4級を取得しました！韓国に短期留学をしたことがあるけれど、今はフランスにも留学に行ってみたかったと思っています。

**渡部:** 英語を勉強しておくのはいいですね。僕もTOEICの試

験を受けてみようかな。

**清水:** あとは…単位をしっかり取ることと、思いっきり遊んでおくことかな(笑)。自由な時間が多い学生のうちに長期旅行に行くのもおすすめです。

**戸嶋:** 就職活動に向けてのアドバイスが欲しいです！

**清水:** 講義でも行う、グループワークは役に立っています。

**富樫:** 僕が実践しているのは、説明会に何回も通って、顔を覚えてもらうことです。

**戸嶋:** インターンシップには参加したほうがいいのでしょうか？

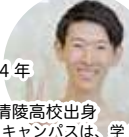
**渡部:** 参加しておくといいと思います。僕もインターンシップの申し込みをしたところ。あと、合同説明会は一度にたくさんの企業の説明を聞くチャンスなのでおすすめです。

**清水:** 最後に、今後のオープンキャンパスでやってみたいことはありますか？


**渡部:** 夏のオープンキャンパスでは、学食無料体験を行っています。食事中にはモダンJAZZ研究会やアカペラサークルの皆さんが生演奏をしてくれていますが、今後はほかのサークルともコラボしていけたら楽しいかなと思います。

**富樫:** 夏のオープンキャンパスといえば、4日間限定の「学生特別企画」ですね。学生生活の様子を1、2年生が手作りで紹介する企画で、毎年大好評なのでこれからも続けていきたいです。


**戸嶋:** 今、一生懸命準備をしているところです。今年も多くの方に楽しんでもらえるよう頑張ります！




経済経営学部4年  
富樫 良輔  
埼玉県立狭山清陵高校出身  
駿大のオープンキャンパスは、学生スタッフとの距離の近さと学生スタッフが中心となって活動しているのが活気がいることが特徴です。




経済経営学部4年  
清水 麻耶  
栃木県立宇都宮南高校出身  
将来の夢が決まっていなかったのですが、経済と経営の両方を学ぶことができる経済経営学部の魅力を感じ、入学しました。




法学部4年  
篠崎 雄太  
駿台甲府高校出身  
オープンキャンパスに参加してくれた高校生が後輩として入学してくれたときに、「この活動をしていて良かった」と感じました。




法学部4年  
浪川 佳己  
東京都立中野工業高校出身  
充実した学生生活を送るには、その大学で何をやるかが大事です。結果は全て自分にかかっています。その気になればできないことはないのだからたくさん挑戦することが大事です。



経済経営学部4年  
新井 飛世希  
本庄第一高校出身  
駿大オープンキャンパスの特徴は、一日では回り切れないほどのイベント量です。ぜひ何度も足をお運びください。



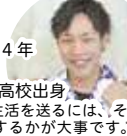
経済経営学部4年  
井出 真理奈  
長野県上田東高校出身  
この活動を通じて身につけた、臨機応変に対応する力などを活かし、これから社会に出てからもどんどん自分を成長させていきたいと思っています。




経済経営学部4年  
河内 裕介  
大川学園高校出身  
サークルのボランティア活動にも積極的に参加しています。ボランティア活動では高齢者への車椅子レクチャーやレクリエーションなど様々な活動を行い、とても勉強になって楽しいです。



経済経営学部4年  
関田 北斗  
埼玉県立日高高校出身  
学生スタッフとして活動して、やりがいを感じるのはもちろん、大勢の前で話す事に緊張しなくなりました。就職活動の時にも役に立ちました。



経済経営学部4年  
中島 翔太郎  
福島県立大沼高校出身  
充実した学生生活を送るには、その大学で何をやるかが大事です。結果は全て自分にかかっています。その気になればできないことはないのだからたくさん挑戦することが大事です。



現代文化学部4年  
中山 桃花  
新潟県立小千谷西高校出身  
オープンキャンパスの注目ポイントは、学生スタッフのチャームグッズです！ひとりひとりの個性に注目です。

# テニスという競技の魅力を 多くの人に伝えられるコーチになりたい

テニススクールコーチ **武石健汰**さん 2018年度心理学部卒業

輝く  
先輩  
No.21



職場での様子

## 現在の仕事

卒業後は学生時代からアルバイトをしていたテニススクールでテニスコーチとして働かせていただいております。駿河台大学の硬式テニス部のコーチも務めながら国内のプロツアーも回っています。

テニススクールの活動としては、幼稚園生からシニアの方、テニスをやったことがない方から上級者まで楽しく上達できるよう、年齢やレベルに関係なく幅広く教えています。

大学ではリーグ昇格を目指し、ツアーを回っている選手としての経験を伝えていきます。国内のプロツアーでは全日本選手権出場を目指し、仕事の合間を縫って練習しています。

私は中学生の時にソフトテニスを始め、高校生の時に硬式テニスを始めました。国内ツアーを回る多くの選手は幼い頃からテニスを始めた人ばかりで、中学生からテニスを始めた私にとってはとても厳しい世界です。だからこそテニスだけは負けたくないと思うことができました。何事も始めるのに遅いからとか向いてないからとかでは無く、頑張れば成功するといったことを伝えられるような選手になりたいと思っています。

## 仕事の魅力や困難なこと

この仕事の魅力は、年齢やレベルに関係なく同じテニスという競技をやっている方々が笑顔を見せてくれることです。楽しそうにテニスをする方、教えたことを実践し、上手くいった笑顔を見せてくれる方、笑顔の理由は様々です。

テニスという競技を通して笑顔になってもらえることは本当に嬉しく、ただテニスの技術が上達するために教えるのではなく、このテニスという競技の魅力を多くの人に伝えられるコーチになれるよう、日々努力しています。

困難なことはお客さんによって求めることが違うことです。運動不足を解消したいという方もいれば、試合で勝てるようになりたい方など様々です。お客さん一人ひとりのニーズに答えられるよう、日々勉強しています。

## 駿河台大学在学中のこと

硬式テニス部に所属していましたが、私が入部を決めた時には4年生の先輩が1人しかいませんでした。何とかして部員を集めなければならないと思い、SNSを利用し、駿河台大学に入学が決まっている人に「一緒にテニスしませんか？」と一人ひとりに連絡をし、入学式にはスーツに大きなテニスリュックを背負い勧誘活動を行いました。今考えたら変人ですね(笑)。その成果もあったのか5人入部してくれました。

1年生で主将になった私は主将として右も左も分からずにいたのですが、OBの方や部活の仲間たちが主将として未熟な私を支えてくれました。感謝しきれません。

ゼミでは先生を含め、みんな仲が良く、BBQや、ハロウィンパーティーなども行っていました。BBQで河



テニスリュックを背負っての勧誘活動

原に行けば毎回川に入れられたり、ハロウィンの時には段ボールで手作りした自動販売機の仮装をしたり、今ではどの思い出もとても大切に忘れられない日々となりました。当時は、毎週ゼミに行くのが本当に楽しみでした。

## これからのこと、後輩へのメッセージ

後輩たちに伝えたいことは「大切な友達を作ること」と「今やりたいことをやる」という2点です。

1つ目の友達の話ですが、現在もですが、学生時代は本当に色々と助けてもらいました。引退試合には応援に来てくれたり、困っていたら夜遅くでも相談に乗ってくれたり、卒論の提出を手伝ってもらったりもしていました(笑)。

私がそのためにしていたのは「友達作るうキャンペーン」です。飲みに誘われたら必ず行き、仲良くなりたかった人には自分から誘って行きました。実際にあまり話をしたことがなかった友達といきなり2人で飲みに行き、意気投合して仲良くなり、その月は毎週飲みに行きました。その友達はもう今では大切な親友です。

このように何か少し変えるだけで大切な人と出会うことができます。数人でもいいので大切な友達がいると今後助けになってくれると思います。私はあくまで「キャンペーン」ということで時期を決めて行いました。時期を設けるとてもやりやすいと思うので興味がある方はやってみると面白いかもしれません。

2つ目の話ですが、やりたくないことは無理してまでやらなくていいと思います。逆にやりたいことは一生懸命頑張らなければいいと思います。私のやりたいことというのはテニスでした。勉強しなくてはならない勉強しない、遊びたかったら遊ぶという風に割り切っていていいと思います。

働き始めたら嫌でも嫌なことをやらなくてはいけない時があると思います。でも今はやりたいことをやっていいと言われてもらえる大学生活があると思います。様々な事情があって自分の自由がない人もいるかもしれません。しかし、その中でもやりたいことをしっかりやって、自分を大切にあげられたら毎日がより楽しくなるのではないかと思います。

これからは全日本選手権出場と後輩たちのリーグ昇格、そして沢山のの人にテニスというスポーツの楽しさを伝えられるように日々精進していきたいと思っています。

## Profile

東京都立板橋高校出身。2015年度、心理学部に入学。硬式テニス部に所属。現在はサントピアテニスパークのテニスコーチとして勤務。



ハロウィンでの仮装(右から2人目が武石さん)

## 健康相談室 からだところの救急箱⑳

沢山の人と会う仕事をしていると色々な人に出会います。年齢も私より年長だったり、社会的地位の高い人に出会うことも珍しくありません。勿論そうした人たちの多くは有名な大学(場合によっては海外の)出身で、礼儀正しい人達です。知的に高いのは話していてもすぐ分かるし、一般的な知識や社会常識など、日々生きていくためのものは十分に備えているように見えます。

けれどそうした人たちと話をしていると、これまでの人生の中で例えばある小説や詩や、ある音楽に心を揺さぶられた経験があるようには思えないし、或いはある映画に心を奪われたり、ある絵画の美しさに息をのんで立ちつくす...というような、自分の内側の何かにインパクトを与えられる、という経験の痕跡をほとんど感じ取ることが難しい人達というものがある(しかもかなりの数)存在しているということに気が付くことがあるのです。それどころか誰でも名前を知っているような文学作品や芸術作品を目にしたこともなければ(あったとしても学校の授業の一環として一部分だけとか)、そもそも関心もほとんどないということも珍しくありません。

つまりそうした個人の様々な体験を、いわば肉付けして深みを与えるような、好奇心と情緒体験が結びついて一つのまとまりを成す体験を持つ機会がないままに大人になった人、というのがとても多いように感じます。

確かにそれは空腹を満たしはしないし、分かりやすくもありません。無駄な

## カウンセラーのリレーコラム

く効率よく体験することも不可能でしょう。どこまで十分という基準もありません。何よりも現代は素晴らしい和歌を詠めれば出世ができた平安時代の貴族社会ではないのですから、そうした素養が後役に立つ訳でもありません。

けれどそれらは心のどこかで、まるで植物を育てるためにずっと昔に撒かれた肥料のように、時間をかけてその人の心を豊かにするもののようにも思います。得られた知識が単に知識でなく、何かしらの体験へと変わるためには、そうしたものが必要に思いますし、もしかするとそうしたことをかつては「教養」と呼んだのかも知れません。

もしかすると、現代ではそうした一見何の役に立つかわからないような「教養」なるものは、とてつもない贅沢品になってしまったのかもしれない。

けれど文学や芸術というものに触れるということは、過去の人々が何を想い、何を伝えようとしたのかというような、人の普遍的な営みに触れ、理解することを試みることでもあるように思います。

もしそれがおろそかにされているとするなら、それは人の営みそのものに無関心になり、おろそかにしつつあるということなのでしょう。それが一体どういう結果を招くのか、昨今のニュースなどを見る限り、我々はどうやら知りつつあるのかもしれない…。

健康相談室 カウンセラー 小山 雄一



# 2018 (平成30)年度の

## 学校法人駿河台大学の財務状況公開

学校法人は、財務情報の公開を行うことが義務付けられております。また私立学校の収入源が学生生徒納付金や国及び地方自治体の補助金で賄われていることから、学生や保証人の皆様はもちろんのこと、広く一般に大学の経営環境に対する理解を得るために、透明性の確保に努めなければなりません。

今回も、「資金収支計算書」、「事業活動収支計算書」及び「貸借対照表」の財務三表の内容について、公開することにより、学校法人としての公共性を高め、さらに今後の本学の発展につなげていきたいと考えております。

公開する2018(平成30)年度決算書類は、(1)資金収支計算書、(2)事業活動収支計算書及び(3)貸借対照表です。簡単に説明しますと、資金収支計算書は、企業会計におけるキャッシュフロー計算書に近いもので、授業料などの資金収入から教育研究活動などの資金支出の流れを明らかにして、一年間の資金の動きを集計しています。事業活動収支計算書は、学校法人会計基準の改正に基づき、2015(平成27)年度以降の会計年度より、消費収支計算書に代わり作成が義務付けられたもので、当該年度の教育活動、教育外活動、それ以外の活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、基本金控除後の当該年度諸活動に対応する全ての事業活動収入及び事業活動支出の状態を明らかにするものです。貸借対照表は年度末での財産状態を表しています。

これらの計算書類のうち「事業活動収支計算書」と「貸借対照表」について概要を説明いたします。

文責：財務部財務課

学校法人駿河台大学の事業活動収入合計(教育活動収入、教育活動外収入及び特別収入の合計)は48億6,208万円となり、予算より3億3,868万円増加となりました。主な増加要因としましては、学生数の増加に伴う学生生徒納付金収入の増加が挙げられます。一方、予算より減少している項目としては、経常費補助金収入の減少が挙げられます。

事業活動支出合計(教育活動支出、教育活動外支出及び特別支出の合計)は47億4,463万円で、予算より2億7,110万円減少しました。主な減少要因として、各部門の経費見直しによる削減が挙げられます。

事業活動収入から事業活動支出を差し引いた基本金組入前当年度収支差額は1億1,744万円の収入超過となりました。

負債総額は借入金の返済を終えましたが、学生数の増加による学費等の前受金などにより増加し、31億8,099万円となりました。負債総額の総資産に対する総負債比率(小さい値ほど良い)は9.6%で、「今日の私学財政(日本私立学校振興・共済事業団発行)」の平成30年度の大学法人全体(医学部・歯学部系法人を除く)の平均12.2%を下回っており、負債の少ない財政状況を示しています。

基本金の部では、主な第1号基本金(固定資産の取得価額)組入として、第二講義棟空調機更新工事費、第二講義棟教室内装改修工事費、体育館アリーナ電動間仕切り設置工事費、陸上競技場ゴムチップ仕様走路増設工事費等が挙げられます。

資産総額から負債総額を差し引いた「正味財産」は前年度より1億1,744万円増加し、299億62万円となりました。

平成30年度末の学校法人駿河台大学の資産総額は前年度より3億6,090万円増加して、330億8,161万円となりました。

(1)資金収支計算書(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

収入の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	3,507,793,000	3,807,161,795	△ 299,368,795
手数料収入	63,919,000	109,542,620	△ 45,623,620
寄付金収入	42,550,000	26,672,319	15,877,681
補助金収入	420,926,000	348,841,500	72,084,500
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	195,640,000	212,234,200	△ 16,594,200
受取利息・配当金収入	16,074,000	16,092,953	△ 18,953
雑収入	276,492,000	334,283,018	△ 57,791,018
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	1,422,165,000	1,510,701,750	△ 88,536,750
その他の収入	1,143,942,000	1,106,834,182	37,107,818
資金収入調整勘定	△ 1,522,796,000	△ 1,736,578,129	213,782,129
前年度繰越支払資金	7,636,887,000	7,636,886,754	
収入の部合計	13,203,592,000	13,372,672,962	△ 169,080,962

支出の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	2,397,833,000	2,400,532,071	△ 2,699,071
教育研究経費支出	1,141,019,000	1,090,367,964	50,651,036
管理経費支出	497,012,000	415,120,581	81,891,419
借入金等利息支出	734,000	733,260	740
借入金等返済支出	33,330,000	33,330,000	0
施設関係支出	74,632,000	83,804,760	△ 9,172,760
設備関係支出	535,901,000	545,047,545	△ 9,146,545
資産運用支出	0	927,112	△ 927,112
その他の支出	1,086,598,000	1,257,696,355	△ 171,098,355
(予備費)	(21,000,000)		500,000
資金支出調整勘定	△ 148,368,000	△ 547,860,266	399,492,266
翌年度繰越支払資金	7,584,401,000	8,092,973,580	△ 508,572,580
支出の部合計	13,203,592,000	13,372,672,962	△ 169,080,962

(2)事業活動収支計算書(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科目					
	予算	決算	差異		
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	3,507,793,000	3,807,161,795	△ 299,368,795	
	手数料	63,919,000	109,542,620	△ 45,623,620	
	寄付金	27,550,000	11,672,319	15,877,681	
	経常費補助金	420,926,000	348,841,500	72,084,500	
	付随事業収入	195,640,000	212,234,200	△ 16,594,200	
	雑収入	276,492,000	337,944,618	△ 61,452,618	
	教育活動収入計	4,492,320,000	4,827,397,052	△ 335,077,052	
	事業活動支出の部	2,389,890,000	2,374,104,444	15,785,556	
	教育研究経費	1,934,265,000	1,778,227,253	156,037,747	
	管理経費	669,352,000	587,296,911	82,055,089	
徴収不能額等	0	3,881,000	△ 3,881,000		
教育活動支出計	4,993,507,000	4,743,509,608	249,997,392		
教育活動収支差額	△ 501,187,000	83,887,444	△ 585,074,444		
教育活動外収入の部	受取利息・配当金	16,074,000	16,092,953	△ 18,953	
	その他の教育活動外収入	0	0	0	
	教育活動外収入計	16,074,000	16,092,953	△ 18,953	
	教育活動外収支差額	15,340,000	15,359,693	△ 19,693	
特別収入の部	資産売却差額	0	0	0	
	その他の特別収入	15,000,000	18,591,334	△ 3,591,334	
特別支出の部	特別収入計	15,000,000	18,591,334	△ 3,591,334	
	特別支出計	0	392,649	△ 392,649	
基本金組入前当年度収支差額	△ 492,347,000	117,445,822	△ 609,792,822		
基本金組入額合計	△ 601,427,000	△ 643,480,287	42,053,287		
当年度収支差額	△ 1,093,774,000	△ 526,034,465	△ 567,739,535		
前年度繰越収支差額	△ 12,129,692,000	△ 11,310,247,596	△ 819,444,404		
基本金取崩額	0	0	0		
翌年度繰越収支差額	△ 13,223,466,000	△ 11,836,282,061	△ 1,387,183,939		
(参考) 事業活動収入計	4,523,394,000	4,862,081,339	△ 338,687,339		
(参考) 事業活動支出計	5,015,741,000	4,744,635,517	271,105,483		

(3)貸借対照表(平成31年3月31日)

資産の部 (単位:円)			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	24,708,238,111	24,951,087,628	△ 242,849,517
有形固定資産	23,170,135,783	23,383,197,810	△ 213,062,027
特定資産	1,171,198,464	1,171,195,709	2,755
その他の固定資産	366,903,864	396,694,109	△ 29,790,245
流動資産	8,373,379,107	7,769,621,234	603,757,873
資産の部合計	33,081,617,218	32,720,708,862	360,908,356
負債の部 (単位:円)			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1,042,220,266	1,068,647,893	△ 26,427,627
流動負債	2,138,771,241	1,868,881,080	269,890,161
負債の部合計	3,180,991,507	2,937,528,973	243,462,534
純資産の部 (単位:円)			
科目	本年度末	前年度末	増減
基本金	41,936,907,772	41,093,427,485	643,480,287
繰越収支差額	△ 11,836,282,061	△ 11,310,247,596	△ 526,034,465
純資産の部合計	29,900,625,711	29,783,179,889	117,445,822
負債及び純資産の部合計	33,081,617,218	32,720,708,862	360,908,356

## 4年生対象 学内合同企業説明会開催！

キャリアセンターでは、大学に採用担当者をお招きし、4月から毎月1回以上、学内合同企業説明会を開催しています。5月29日(水)は、第二講義棟15Fスカイラウンジにて12社の企業を招いた学内合同企業説明会を開催しました。学生たちは自分の希望する企業や業種のブースを訪れ、メモを取りながら担当者の話を熱心に聴いていました。説明会に参加した学生からは、「今回は企業の方と今までで一番近い距離で対面できた。もっと話を聞いているいろいろな企業の情報を得たい」と意欲的な声が聞かれました。

キャリアセンターでは引き続き、学生たちの背中を押す、就職支援行事を行ってまいります。



## 第26回埼玉県西部地域企業合同説明会が開催されました



5月16日(木)、所沢市の「くすのきホール」にて、第26回埼玉県西部地域企業合同説明会が開催されました。この説明会は、本学を含む埼玉西部地区6大学(駿河台大学・淑徳大学・尚美学園大学・城西大学・西武文理大学・武蔵野学院大学)が中心となって組織する「埼玉県西部地域雇用促進協議会」が主催しています。当日は東京・埼玉の優良企業67社が集結、本学からは約20名の学生が参加しました。地元企業の人事・採用担当者から直接話を聞くことができ、生の情報を得ることができる絶好の機会とあって、参加した学生は、各企業担当者からの説明に、熱心に耳を傾けていました。7月10日(水)には、第27回埼玉県西部地域企業合同説明会が入間市産業文化センターで開催されます。

## 父母会定期総会で就職セミナーを開催しました

6月8日(土)に開催された2019年度父母会定期総会にて、就職セミナーを開催しました。学年ごとに教室に分かれ(1・2年生は合同)、キャリア教育を担当する教職員が説明を行いました。

1・2年生のご父母対象の教室では、梅村准教授が就職活動に必要な力とは何か、今から準備しておくべきことについて紹介しました。

3年生のご父母対象の教室では、小山講師が2021年卒の就職活動に向けて、保護者としての心構えや準備すべきことについて紹介しました。4年生のご父母対象の教室では、本池副学長と雷キャリアセンター事務部長が就職活動の現状と今後の本学の就職支援の内容について説明しました。

参加されたご父母の皆さんは熱心に説明に耳を傾け、セミナー後にも個別質問を行うなど、本学のキャリア支援について理解を深めていただいたようです。今後とも本学のキャリア教育・キャリア支援に対し、ご理解とご協力をいただけますよう、お願いいたします。



本池副学長からの説明風景



## ハローワークは、新卒採用 のサポートも充実！ キャリアセンター内でハローワークの就職相談が受けられます

ハローワークは社会人が利用する場所だと思いませんか？実は、社会人向けだけではなく、大学・大学院・高专・専門学校などを卒業予定の新卒学生や、おおむね既卒3年以内の人に対しても就職活動のサポートを行っています。埼玉県内に19か所設置されており、求人の紹介や履歴書の添削などのサービスを全て無料で利用できます。

今年もハローワーク飯能で学生や若者の就職相談業務を行っている「学卒ジョブサポーター」が4年生の就職活動のサポートとして、毎週火曜日午後キャリアセンターで相談を受け付けています。自分にぴったりの求人情報を探しましょう！希望者はキャリアセンター窓口までお問合せください。

**日時：毎週火曜日 12:30～16:20**

※詳細はポタロウ、キャリアセンター掲示板を確認してください。

※相談は個別相談となり、事前予約優先です。

「シューカツにハローワーク」知らない方も多いのではないのでしょうか？6月から4年生向けの学生用求人公開しています。やりたいことがみつからない、何をしてもよくわからない、そのようなときはぜひご相談にお越しください。一緒に適職をさがしましょう。諦めなければ必ず見つかります。来年笑って春を迎えられるように一緒にがんばりましょう！



ハローワーク飯能  
学卒ジョブサポーター  
齊藤 真一郎氏

## メディア センターより

## from the Media Center

### 「MOS世界学生大会2019」日本大会にて 渡部晃平さん(法学部4年)が入賞！

この度、渡部晃平さん(法学部4年/尚志高校出身)が「MOS世界学生大会2019」日本大会にて入賞しました。本大会は、マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)試験の成績上位で合格した学生を対象としたもので、全国より延べ7万1千人を超える学生からエントリーがあった中、渡部さんはMOS試験のWord部門を満点で合格し、今回見事入賞を果たしました。



駿河台大学は、2015年度よりMOSの試験会場として認定され、学内受験が可能となっています。情報処理教育センターでは、MOS試験にチャレンジする学生の受験サポートを積極的に行っており、2018年度の学内合格率は88.8%を実現しています。また、駿河台大学同窓会の支援により、MOS試験が学生割引価格のさらに半額で受験できる制度を設けるなど、各種資格試験に挑戦する学生を応援しています。

※MOS試験…WordやExcel、PowerPointなどのMicrosoft Office製品の利用スキルを証明する資格試験です。

※MOS世界学生大会…学生を対象に「マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)」を通して、社会人として必要なスキルを身につけ、さらに卒業後には、国際的に活躍できる人材育成を目的として開催している、世界規模のパソコン大会です(MOS世界学生大会ページより抜粋)。

### メディアセンター3階 学生スタッフの仕事紹介

メディアセンター3階学生スタッフの仕事は、利用された図書を書架に戻す配架業務と、図書の貸出・返却を行うカウンター業務が主ですが、他にも仕事は多岐に渡ります。メディアセンターの広報業務でも学生スタッフが活躍しています。

学生推薦図書コーナーでは学生スタッフ自らおすすめ図書のPOPを作成し、皆さんが思わず本を手に取りたくなるように工夫を凝らしています。今後も、学生スタッフと協働して、季節に合わせた楽しい展示やイベントを行う予定です。学生スタッフの活動風景やおすすめ図書などは、メディアセンターのSNSで随時更新していきますので、ぜひご覧ください。



Twitter



Instagram

## アメリカ留学日記⑳

### サンディエゴ：よい友達、よい環境

私はアメリカのカリフォルニア大学サンディエゴ校に留学しています。サンディエゴはカリフォルニア州の一番南に位置していて、メキシコとの国境にあるため英語の他にスペイン語も多く使われています。

今年の3月から留学生活が始まり約3ヶ月が経ちました。今までの生活を振り返ってみると、多くの国の人たちと交流する中で、彼らの枠にはまらない考え方に触れ、常に前へとポジティブに物事を考えられるようになってきました。言葉だけではなく、物の考え方や生き方などが自分の中で変わる経験でした。英語に関しても毎日触れていることもあり、毎日少しずつ上達しています。

特に思い出に残っているのは毎週末にパーティーがあり、それに参加したことです。もちろん全員学生なので課題などを終わらせてから参加していました。そこにはアメリカ人はもちろんのこと、韓国や中国、サウジア



右から3番目が佐藤さん

ラビア、メキシコ、ブラジル、イタリア、ドイツ、コロンビアなど、たくさんの国々の人が来ていて、各自自分の国の料理などを作りみんなでシェアしました。私も日本のカレーや巻き寿司、焼きそば、ポテトサラダなどを作って持っていきました。カレーは宗教の関係もあると思い、鶏肉と牛肉を別々に焼いて持っていき、各自でトッピングしてもらったところ、とても好評でした。パーティーでは大勢の人と話すことができ、お互いの国のことについて

2019年度カリフォルニア大学サンディエゴ校派遣留学生 | さとう だいすけ  
現代文化学部3年 埼玉県立北本高校出身 | 佐藤 大亮

たくさん語り合いました。特に文化の違いや宗教について多くのことを知ることができました。

5月後半から新しいプログラムも始まり、また新しい出会いがたくさんありました。残りのプログラムも悔いの残らないよう、しっかりと学んでいきたいと思います。



## 研究支援室 より

この度、令和元年6月21日付けで独立行政法人日本学術振興会より科学研究費助成事業に係る新規交付決定がなされました。

科学研究費助成事業とは、「学術研究」を発展させることを目的とする「競争的研究資金」であり、研究活動に必要な資金を研究者に助成する仕組みの一つです。

本学では、2016年11月26日付け「駿河台大学 グランドデザイン II - 駿大ブランドの構築・強化に向けて -」(6)「研究力の駿河台大

学」：研究成果の地域還元 ⑤外部資金獲得への支援「文部科学省科学研究費補助等の外部資金の獲得を奨励し、申請に関する情報の提供、申請手続きの支援を充実します。」に則り、今回の採択者に対して2019年度所定の「教員個人研究費」に一定額を加算した額を支給しています。

2019年度科学研究費助成事業の本学の採択件数は、新規と継続分を合わせて16件、このうち新規採択は下表の内容のとおり5件でした。

### 2019年度科研費新規交付者一覧 (継続者は除く)

所属	職	研究者名	研究種目	研究課題名
経済経営学部	准教授	張 采瑜	若手研究	東アジアの農業政策基盤の構築に向けた台湾の農業調整問題の研究
メディア情報学部	助教	水沼 友宏	若手研究	公共図書館におけるマイノリティ向けサービスの提供実態とその要因に関する研究
現代文化学部	講師	鵜海 未祐子	若手研究	カナダのLGBTQ教育政策に対する宗教的・道徳的不一致の調整可能性と課題の解明
心理学部	准教授	高岸 百合子	若手研究	アルコール使用障害が併発した心的外傷後ストレス障害に対する認知処理療法の適用
心理学部	准教授	村越 琢磨	若手研究	視覚対象への身体運動制御を伴う場面での表象の修正メカニズムの解明

※科研費審査結果一覧(令和元年度 新規採択分 速報値) 令和元年5月現在  
若手研究応募件数19,590件、採択件数7,831件、採択率40.0%(独立行政法人日本学術振興会HPより抜粋)





## 駿大スポーツ情報

### 陸上競技部 若林康太選手、IAAF世界リレー4位入賞！

陸上競技部所属の若林康太選手（現代文化学部4年・新潟産業大学附属高校出身）が、5月11日（土）～5月12日（日）にかけて行われたIAAF世界リレー2019横浜大会において、男子4×400mRで4位入賞を果たしました。

会場となった横浜国際総合競技場（日産スタジアム）には多くの観客が駆け付け、熱気に包まれました。予選は3分2秒55の2組1着で順調に突破。

そして迎えた決勝では、3分3秒24の4位となり、上位10チームに与えられる世界選手権（ドーハ）の出場権を獲得しました。

レースを振り返って若林選手は、「予選では、前半いききれないところがありました。今回はリラックスして走ることを意識していたのですが、本来締まっていたほしいところまで緩んでしまったような走りになり、いまいちスピード感が足りなくなっていました。決勝では修正していこうと思っていたのですが、ほどよい力感を調整することがなかなかうまくできず、その状態でスピードだけ飛ばしてしまい、後半はしんどくなってしまって最後差されてしまったので…」

世界リレーで応援して

くださった皆さんに対しては、「国際大会の

経験はあまりないですが、やはり日本人の声援はすごく力になりました。走る前や会場入りした際に、（会場の）声援にいい緊張感をいただいて走ることができたので、力になりました」と語ってくれました。

今後の方針について、「（今回は）ベストな走りができている状態だったので、世界と戦っていくために、もっとコンディショニングや走り

の技術を磨いてい

かなければいけないと感じました」

と強い向上心を見せる若林選手。今

後も若林選手のさらなる活躍にご期待ください！



アジア陸上競技選手権大会・世界リレー横浜大会の報告会の様子

### スポーツフェスティバルが開催されました

5月27日（月）、毎年恒例行事のスポーツフェスティバルが開催されました。このイベントは、主に新入生がこれまでに築いてきたクラス内の絆をさらに深め、スポーツを通じて他のクラスとの交流も広げていこうという行事です。当日は5月としては記録的な暑さとなりましたが、

外気の熱気を上回るほどの熱戦が繰り広げられました。

トーナメントが進むにつれて試合は熱さを増し、参加者にとってもスタッフにとっても楽しい1日となりました。



大活躍してくれた学生スタッフの皆さん

#### 各競技の結果

##### ソフトボール

参加チーム数：13

- 優勝 **L Gクラス**（法学部）
- 2位 **C Eクラス**（現代文化学部）
- 3位 **C Gクラス**（現代文化学部）



##### ミニサッカー

参加チーム数：17

- 優勝 **E Aクラス**（経済経営学部）
- 2位 **杜ゼミ②**（メディア情報学部）
- 3位 **L Cクラス**（法学部）



##### バスケットボール

参加チーム数：17

- 優勝 **C Bクラス**（現代文化学部）
- 2位 **P Hクラス**（心理学部）
- 3位 **E Aクラス**（経済経営学部）



##### ドッジボール

参加チーム数：30

- 優勝 **L Dクラス**（法学部）
- 2位 **C Eクラス**（現代文化学部）
- 3位 **P Hクラス**（心理学部）



### ハンドボール部女子、2部Aブロックに昇格！

2019年度関東学生ハンドボール連盟春季リーグ戦において、本学ハンドボール部女子が2部Aブロックへの昇格を果たしました。

5月12日（日）に順天堂大学さくらキャンパスにて行われた最終戦・対麻布大学戦では前半から積極的な攻めを見せ、後半も勢いそのままに57-9のスコアで快勝しました。



麻布大学戦の試合につきましては、本学スポーツ教育センターYouTubeチャンネルにてハイライトを公開しております。ぜひご覧ください。


春季リーグにおけるたくさんの応援、ありがとうございました。秋季リーグではAブロックでのハンドボール部女子の益々の活躍にご声援をお願いいたします。




YouTubeチャンネルはコチラ









現代文化学部 4年  
保戸塚 亮太  
クラーク記念国際高校出身  
高校でもオープンキャンパススタッフをしていたこともあり、大学に入学しても私達の大学の良さを来場者の方に伝えたいと考え学生スタッフになりました。




心理学部 4年  
板垣 七海  
新潟県立村上高校出身  
オープンキャンパスでは、一人でも多くの方に駿河台大学の魅力が伝わるよう、ひとりひとりに丁寧な対応を心掛けています。




心理学部 4年  
内山 陽太  
東京都立拝島高校出身  
キャンパスツアーや、駿大生とのフリートークでは、学生スタッフとの距離が近いので、疑問点をなんでも解決できます。




心理学部 4年  
藤井 杏美  
福島県立原町高校出身  
学生スタッフとしてのやりがい、緊張していた高校生が私や他のスタッフと関わることで笑顔になって帰ってくれることです。




法学部 3年  
小林 幸司  
新潟県立吉田高校出身  
注目ポイントは、常に来場者の方を第一に考え、改善していくことでより活気のあるオープンキャンパスになっていることです。




法学部 3年  
関 和香奈  
栃木県立高根沢高校出身  
入学の決め手は、自然が豊かで構内の施設が充実してきて、学部ごとの進路のカリキュラムが充実していることです。さらに、学生寮があることです。




法学部 3年  
太田 早紀  
宮城県佐沼高校出身  
警察官を目指しています。夢に近づくため、公務員講座の受講を始めました。そのほか学生生活ではボランティア活動に力を入れています。




法学部 3年  
渡部 雅史  
千葉県立柏中央高校出身  
学生スタッフとして活動して良かったことは、人前で話す事に慣れ、自分の伝えたいことを上手く伝えることができるようになったことです。




経済経営学部 3年  
市川 美樹  
福島県立田村高校出身  
オープンキャンパスの特徴は、学生スタッフが元気なことです。そしてホスピタリティに溢れています。それぞれの個性と持ち味が出るキャンパスツアーが魅力です。




経済経営学部 3年  
土方 もも  
東京都立武蔵村山高校出身  
来場者の皆さんが何度も足を運んでくれたり、楽しかったと言ってくれたりすると、学生スタッフとして活動して良かったと思います。



経済経営学部 3年  
滝沢 奈望  
埼玉県立川越西高校出身  
学生スタッフ以外の活動で頑張っていることは、資格試験です。日商簿記検定やMOSなどの資格を取得しました。




メディア情報学部 3年  
田中 慶吾  
埼玉県立狭山清陵高校出身  
学生生活では、学生スタッフのほかには駿輝祭実行委員長、SRC（ラジオサークル）、オリエンテーションキャンパススタッフなどの活動をしています。




心理学部 3年  
榎本 真子  
貞静学園高校出身  
オープンキャンパスでは、今まで以上に気を引き締めて、4年生のサポートをしていけるように頑張ります！



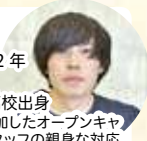
心理学部 3年  
岡本 彩香  
クラーク記念国際高校出身  
将来は、学生スタッフとしての経験を活かしてお客様をもてなす職業に就きたいです。人を笑顔にできるような人間になりたいです。




心理学部 3年  
野村 綾音  
東京都立武蔵村山高校出身  
学生スタッフとして活動してきている人たちにレジャーやレクリエーションを楽しんでもらえるような仕事に就きたいです。




心理学部 3年  
山城 詩帆  
沖縄県立中部農林高校出身  
駿大は少人数制のゼミなど先生と学生の距離が近く「愛情教育」を感じることが出来ます。子どもが好きなので将来は子どもに関わる仕事にしたいです。現在、子ども関係のボランティア活動を頑張っています。




経済経営学部 2年  
平塚 紘葵  
埼玉県立児玉高校出身  
高校生の時に参加したオープンキャンパスで学生スタッフの親身な対応に惹かれ、入学しました。今は自分が高校生を迎える立場になったので、先輩方を見習い、頑張っています。



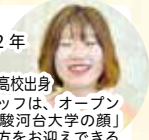
経済経営学部 2年  
森 望  
長野県小諸高校出身  
学生スタッフの活動の中で成長したことは、自分で気づいて自発的に動くことができるようになったことです。




メディア情報学部 2年  
中野 大輔  
東京都立拝島高校出身  
学生スタッフになって良かったことは、普段あまり関わることのない他学部の人や上級生と密に関わることができる点です。



メディア情報学部 2年  
波多野 里穂  
東京都立拝島高校出身  
学生目線で構内や学生生活を紹介するところから駿大オープンキャンパスの大きな特徴だと思います。学生スタッフの活動以外にも、韓国語の勉強に励んでいます。




現代文化学部 2年  
小倉 碧  
埼玉県立大宮中央高校出身  
私たち学生スタッフは、オープンキャンパスで「駿河台大学の顔」として来場者の方をお迎えできる貴重な機会をいただいています。皆さんから「楽しかった」と言ってもらえるキャンパスツアーをすることが目標です。




心理学部 2年  
戸嶋 遥  
秋田県立秋田北鷹高校出身  
駿大夏のオープンキャンパスの目玉は、「学生特別企画」です。1、2年生が頑張りますので、ぜひ来場ください。




心理学部 2年  
和具 奈津美  
栃木県立さくら清修高校出身  
駿大夏のオープンキャンパスでの抱負は、限られた時間の中で駿大の魅力を目一杯伝えられるようにすることです。




心理学部 2年  
渡邊 さや  
新潟県立長岡岡陵高校出身  
高校生の時に参加した駿大のオープンキャンパスで、活動している学生スタッフを見て自分もこんな活動がしたいと思ったので志願しました。




メディア情報学部 2年  
笠井 琳  
静岡県立富士宮北高校出身  
幼いころから美術館や博物館が好きなので、将来の夢は学芸員になることです。夢に近づくために日々勉強に励んでいます。




現代文化学部 2年  
小林 奨平  
飛鳥未来高校出身  
将来は保健体育科の教員になりたいです。そのために、学生スタッフの活動のほかに教職課程の勉強を頑張っています。



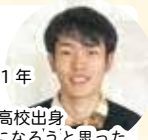
メディア情報学部 1年  
加賀 元晴  
クラーク記念国際高校出身  
将来は音響に関わる仕事にしたいです。現在はCM制作を目標に日々勉強し、頑張っています。



メディア情報学部 1年  
川田 優理香  
埼玉県立新座高校出身  
オープンキャンパスでの抱負は、限られた時間の中で駿大の魅力を目一杯伝えられるようにすることです。




メディア情報学部 1年  
吉田 千夏  
埼玉県立和光高校出身  
オープンキャンパスで勉強がしたいと思い入学しました。将来はWEBデザイナーかグラフィックデザイナーになりたいです。




現代文化学部 1年  
小野 海都  
東京都立砂川高校出身  
学生スタッフになろうと思ったきっかけは、高校生の時に来た駿大のオープンキャンパスで活躍する先輩方がとても楽しそうに仕事をしていたからです。


今後の **2019年度**  
**オープンキャンパス**  
**スケジュール**

現代文化学部 1年  
永間 祥介  
飛鳥未来高校出身  
日々成長・日々進化をモットーに学生スタッフ以外にもサークル活動やイベントに挑戦したり、様々な経験を積んでいます。将来の夢は、スポーツトレーナーになることです。



現代文化学部 1年  
渡辺 航平  
東京都立片倉高校出身  
新しいことに挑戦しようと思い、学生スタッフになりました。将来はスポーツ関係の仕事か、観光系の仕事に就きたいと考えています。



心理学部 1年  
笠原 ゆきね  
長野県岡谷東高校出身  
「愛情教育」という言葉に魅力を感じたからです。大学生活は楽しいことがいっぱいです。

7/20 (土)、7/21 (日)、8/3 (土)、8/4 (日)、8/24 (土)、9/21 (土)、11/23 (土)

**ミニオープンキャンパス**  
10/26 (土)、10/27 (日)、12/21 (土)

10/26(土)、10/27(日)は  
駿輝祭同時開催

**申込不要です。お気軽にお越しください！**